

令和3年度 1学期のスタートに当たって

天童中部小学校長 大谷敦司

令和3年度の授業日が今日から始まりました。お陰様で、年度末・始休業(春休み)中も大きな事故等の報告がないまま、本日、新たなスタートの日を迎えることができました。保護者・地域の方々に感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルスについては、これから感染が一層拡大する懸念もあります。特に、全国的に子供たちへの感染が増えつつあり、学校におけるクラスターの発生も心配されています。学校としても感染防止への取り組みを強化して参りますが、ご家庭でも引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

先行き不透明な毎日が続くようですが、学校の役割は、子供たちの安心・安全を最優先しながら、学力を伸ばすことに変わりはありません。一人一人を大切に、その可能性を最大限に伸ばすことができる教育活動に励んで参ります。

状況によっては、現在お示ししている教育計画の変更等を余儀なくされるかもしれません。その際は、保護者の方々にできるだけ早く情報を提供するため、これまで同様にメールや本ホームページを活用させていただきます。

子供たちが、更に「やさしく かしこく しなやかに」伸びていくことができるよう、今年度も、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

以下に、本日の始業式で話した内容を抜粋で掲載します。ご覧ください。

今日、こうしてまたみんなと元気にお会いできたことを本当に嬉しいと思います。新しい教室の居心地はどうですか。新しい仲間や先生方との出会いとなっている教室もありますね。生きていくというのは、「出会い」の連続です。新しい出会いに感謝して生活していきましょう。

今年度の天童中部小学校の児童数は「667人」で出発します。多くの人と一緒に生活することには難しさもありますが、愉しさもたくさんあります。様々な人と関わり、自分を高めていきましょう。

これから、3つの話をします。

一つは、「やさしく かしこく しなやかに」について。どんなことが「やさしく かしこく しなやか」なのかを一人一人が考え、具体的なめあてを立てながら自分の力を伸ばしていきましょう。

一つは、安全な生活について。新型コロナウイルス感染症はまだ収まっていません。自分のため、あなたの大切な人のために、検温・消毒・マスク等の感染予防は油断せずに行ってください。

最後は、いじめについて。「いじめ」だけは決して許しません。人をいじめている人は、結局いつか自分が途轍もない不幸になります。弱い心が出てきたときは、自分を止められる人になってください。

今日から始まる令和3年度も一緒に力を伸ばしていきましょう。